

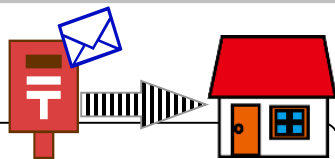


秋田市の胸部 (肺がん・結核) 検診を受けるかたへ

◎検診結果について

受診してから

約6週間後、秋田市から結果をご自宅に送付します。



異常なし

経過観察

要精密検査

詳しい検査は不要ですが、
自覚症状がある場合は
医療機関を受診しましょう。

肺がんの中には急速に
進行するものもありますので、
年に1回
定期的に検診を受けましょう！



◎自覚症状がなくても**必ず**精密検査を受けましょう。

・喀痰細胞診検査で「要精密検査」となった場合も、
必ず、以下のような精密検査を受けてください。

・精密検査の方法には胸部CT検査や気管支鏡検査など
があります。

【胸部CT検査】: X線を使って病変が疑われた部位の断面図
を撮影します。

【気管支鏡検査】: 気管支鏡を口や鼻から挿入して
病変が疑われた部分を直接観察します。

精密検査は
保険診療になります

○肺がんの自覚症状(一般的な症状) とは

- 咳 痰 痰に血が混じる(血痰)

息切れ 胸痛 などがあります。

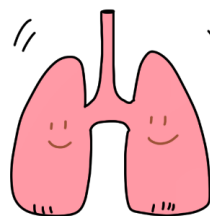
* がんの種類によって症状等が異なります。

**症状が現れないうちに、
早期発見・早期治療が
大切です！**

■胸部検診(胸部エックス線検査および喀痰細胞診)は、
死亡率の減少効果があると国が認めている有効な検診ですが、
必ずがんが発見できるわけではありません。
また、がんがなくても検診結果で「要精密検査」となる場合もあります。

■血痰、長引く咳、胸痛、声のかれ、息切れなどの症状がある場合は、
次の検診を待たずに医療機関を受診してください。

■精密検査結果は、精度管理のため、
秋田市と胸部検診を受診した医療機関にも情報が共有されます。

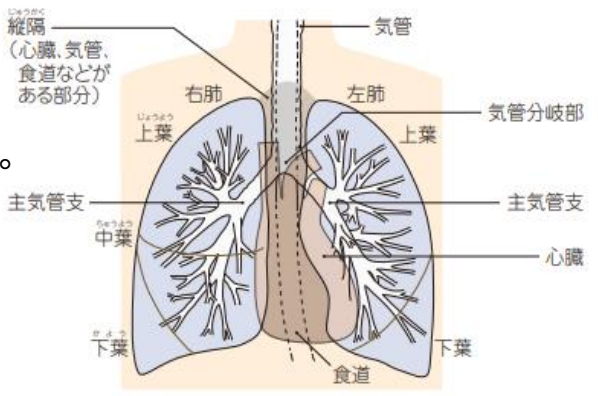


～裏面もご覧ください～

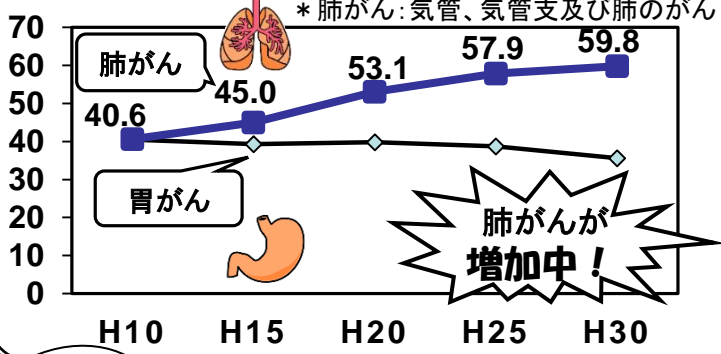
増加中!

肺がん

細胞の種類や発生部位によって分類されます。
症状が現れないうちに、
早期発見・早期治療が大切です。



【肺がんと胃がんの死亡率(人口10万対)の推移】



参考: 国立がん研究センターがん情報サービス
がんの冊子「肺がん」より引用

平成10年に胃がんを抜いて、
がん死亡率の**第1位**になり、
今後も増加することが予想されます。

参考: 厚生労働省(人口動態統計)

現代の病気!

結核



【風邪のようで風邪じゃない、
人から人へうつる「感染症」です】
「咳」や「痰」が2週間以上続く場合は、
医療機関を受診しましょう。

全国では、現在も1日あたり
46人の新しい患者が発生し、
6人が命を落としています。

参考: 結核予防会結核研究所(H30年のデータに基づく)

たばこ病

COPD(慢性閉塞性肺疾患)



COPDは肺の病気で、原因のほとんどが**喫煙**です。
たばこの煙がじわじわと肺を破壊し、徐々に呼吸がしにくくなっていく病気です。COPDの症状に
気がつかずに、治療をしないまましていると、最後には自分で呼吸をすることが難しくなります。

症状

重症化すると...

しつこい咳や痰
息切れ

→

呼吸困難

予防方法

たばこを吸わない

- 喫煙者の5人に1人は、COPDを発症しています。
- たばこは、多くの有害物質と発がん物質を含んでいます。

周囲のたばこの煙を避ける



《STOP! たばこ》

飲み薬や貼り薬で禁煙にチャレンジする方法もあります。
禁煙外来を設置している医療機関に相談し、自分にあった方法を選択しましょう。



健康な生活を送るために、年に一度、検診を受けましょう。

健康な 今こそ受けよう がん検診!

【問い合わせ先】秋田市保健所 保健予防課 電話 883-1176~1178

【インターネットで検索】

秋田市 胸部 検索 クリック!

